

家族そろって楽しめる
『第104回クリスマスステップコンサート』
(大阪公演)
1,700名様を無料ご招待！
～世界的なアコーディオニスト cobaさんをゲストに迎えて～

パーソナリティ&ヴァイオリン:千住真理子
指揮:円光寺雅彦 管弦楽:大阪フィルハーモニー交響楽団

- 開催日時 : 12月12日(水)18:50開演
■会 場 : ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)
■応募締切 : 11月20日(火)必着

住友不動産販売株式会社(本社:東京都新宿区、社長:田中俊和)は、家族そろって楽しめるコンサート『第104回クリスマスステップコンサート』(大阪公演)を12月12日(水)に、大阪市北区のザ・シンフォニーホールで開催。抽選で1,700名様を無料ご招待します。

第104回となる今回のクリスマスステップコンサートは、数々の国際コンクールで優勝し、国内外で高い評価を得る世界的なアコーディオニストのcoba氏をゲストに迎えます。フィギュアスケートの高橋大輔選手が使用したことで知られる「eye」や、パーソナリティを務める千住真理子氏との共演による「サラマンドラ」などを披露する他、アコーディオンの楽器解説なども行います。加えて、千住氏によるサン＝サーンス「ヴァイオリン協奏曲第3番 第3楽章」、今年生誕100年を迎えたバーンスタインの「キャンディード」序曲や「ウェストサイドストーリー」セレクション、生誕110年のアンダーソンの作品やクリスマスにちなんだ楽曲、お子様がオーケストラの指揮者に挑戦するコーナーなど、盛りだくさんの内容でお届けします。

このコンサートへのご応募は、郵便はがきに必要事項〔代表者の郵便番号・住所、氏名、ご希望人数(本人を含む)とそれぞれの年齢＝6歳未満の方の入場はご遠慮願います＝〕を明記の上、当事務局宛にお申し込み下さい。事務局よりご招待券(入場整理券)をお送りします。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。なお、インターネットでのお申し込みも可能です。
＝11月20日(火)必着＝

「ステップコンサート」は、“家族みんなで楽しめるコンサート”をテーマに、1987年12月にスタート。毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、初心者から本格的クラシックファンまで充分ご満足いただける内容で、これまでに延べで23万名を超える多くのお客様を無料でご招待してまいりました。

当日は、介助犬育成のための募金箱を会場に設置いたします。集まりました募金は社会福祉法人日本介助犬協会へ寄託し、介助犬育成のための活動に活用いたします。(介助犬とは、身体の不自由な方の手足となって、日常生活の手助けをするためにトレーニングを積んだ犬のことです。)

なお、「ステップコンサート」シリーズは、児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価を受け、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。

『第104回クリスマスステップコンサート』(大阪公演) 参加募集概要

■申込方法 : ●郵便はがきの場合

代表者の ①郵便番号・住所 ②氏名 ③参加希望人数(本人含む)

④それぞれの年齢 を明記の上、下記宛先までご応募下さい。

※6歳未満の方の入場はご遠慮願います。

<申込先>

〒530-0005

大阪市北区中之島3-2-18住友中之島ビル4F

住友不動産販売(株)

『第104回クリスマスステップコンサート』事務局(貴紙・誌・サイト名)係

●インターネットの場合

住友不動産販売のホームページからご応募ください。

URL = <https://www.stepon.co.jp>

※電話でのチケットの応募はできません。

■応募締切 : 11月20日(火) 必着

■ご招待数 : 1,700名様(抽選)

■備考 : ・当選者の発表は、お申し込みの方への招待券(入場整理券)の発送をもって代えさせていただきます。
・招待券(入場整理券)は、開催約2週間前を目処に発送する予定です。
・応募の際にお客様がご記入された個人情報は、ステップコンサートの抽選以外には使用いたしません。

『第104回クリスマスステップコンサート』(大阪公演) 開催概要

- 主催 : 住友不動産販売株式会社
- 日時 : 12月12日(水)
開場=18:00、開演=18:50、終演予定=20:50
- 会場 : ザ・シンフォニーホール
〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3
- 出演者 : ヴァイオリン・お話: 千住 真理子 (せんじゅ まりこ)
指揮: 円光寺 雅彦 (えんこうじ まさひこ)
アコーディオン: c o b a (コバ)
管弦楽: 大阪フィルハーモニー交響楽団
司会: 好本 恵 (よしもと めぐみ)
※ 出演者に関するお問い合わせは
NHKプロモーション 永田まで (TEL.03-5790-6423)
- 入場 : 無料 (応募当選者)
- 曲目予定 : バーンスタイン/「キャンディード」序曲
バーンスタイン/ウエストサイドストーリーセレクション
サン＝サーンス/ヴァイオリン協奏曲第3番 第3楽章
モンティ/チャールダーシュ
c o b a / e y e
c o b a / サラマンドラ
アンダーソン/そりすべり
アンダーソン/ペニー・ウィッスル・ソング
※曲目、曲順は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。

問い合わせ先一覧

◆一般の皆様からのお問合せ先

住友不動産販売株式会社 ステップコンサート事務局
TEL.0120-337-558

◆掲載に関する報道関係の皆様からのお問合せ先

(株)ジェーワン 伊藤、久保
TEL.03-3584-4981



© Kiyotaka Saito(SCOPE)

千住 真理子（ヴァイオリン・お話）

Mariko Senju

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶応義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。1999年2月、ニューヨーク・カーネギーホール of ウェイル・リサイタルホールにて、ソロ・リサイタルを開き、大成功を収める。

2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。

2015年はデビュー40周年を迎えた。2016年は、300歳の愛器デュランティと共に奏でるアルバム「MARIKO plays MOZART」をリリース。またプラハ交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と各地で共演。2017年はブラームス没後120年記念「ドラマティック・ブラームス」をリリース、また全国でスーク室内オーケストラとツアーを行い、好評を博した。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。著書は「ヴァイオリニストは音になる」（時事通信社）「ヴァイオリニスト 20の哲学」（ヤマハミュージックメディア）など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://marikosenju.com/>



円光寺 雅彦（指揮）

Masahiko Enkoji

東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子の各氏に師事。

ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィトナーに師事。

国内では東京フィルハーモニー交響楽団指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者を歴任。他に、NHK 交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ、日本の各オーケストラに客演し、着実に活動範囲を広げている。海外でも、スメタナホールにてプラハ交響楽団の定期演奏会に客演したのをはじめ、BBC ウェールズ交響楽団、ドミトリー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、それぞれの地で、その深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了した。

国際的指揮者として現在最も期待されている指揮者である。名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者、桐朋学園大学院大学特別招聘教授。



coba (アコーディオニスト)

アコーディオニスト・作曲家

18歳でイタリアに留学。ヴェネツィアのルチアーノ・ファンチェルリ音楽院アコーディオン科を首席卒業。数々の国際コンクールで優勝。以来アコーディオンのイメージを劇的に革新するcobaのサウンドは国境を越え、世界中にフォロアーを生み続けている。30年以上継続しているヨーロッパツアー、世界的な歌姫ビョークのオファーによるワールドツアー参加など日本を代表するアーティストとしてその名を世界に轟かせている。また作曲家として手掛けた映画、舞台、テレビ、CM音楽は500作品を越え、オーケストラ、ギタリスト荘村清志、ピアニスト舘野泉、シンガー藤井フミヤへの楽曲提供で作品を発表し高い評価を得る。日本レコード大賞特別賞、日本アカデミー賞音楽優秀賞を受賞。2017年アコーディオンの聖地、イタリア・カステルフィダルド市にて名誉市民賞を受賞。

c o b a オフィシャルウェブサイト <http://coba-net.com>

大阪フィルハーモニー交響楽団

Osaka Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年、改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督時代には、「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集めた。2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「シヨスタコーヴィチ／交響曲第4番」、「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音を相次いでリリース、高い評価を得た。2018年4月尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール（大阪・中之島）を中心に全国各地で演奏活動を展開。

<http://www.osaka-phil.com>

好本 恵（司会）

Megumi Yoshimoto

元NHKアナウンサー。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」「ペット相談」を担当。現在NHKの「TVシンポジウム」などの司会をする他、十文字学園女子大学客員教授、立正大学、NHK文化センターなどの講師も務める。LLP「ことばの杜」メンバーとして「東京・春・音楽祭」などに出演。著書に「話しことばの花束」（リヨン社）などがある。